

労組組織率17%台に上昇

雇用者減が影響

労働組合に加入している人が雇用者全体に占める割合を示す「組織率」は6月末時点で推定17・1%と、11年ぶりに上昇に転じたことが16日、厚生労働省の調査で分かった。

過去最低だった前年から0・4%上昇。新型コロナウイルスの影響で雇用者数が増え、1011万5千人と減った。